

新しく雑誌が追加されました！



「アニメージュ」

新作紹介や作者・監督インタビューなどの企画が充実している、アニメ情報誌のパイオニア。

雑誌の最新号は館内利用のみですが、予約ができます！

編集後記

4月になりました✿

みなさん、進級進学おめでとうございます！

自分の席から見える景色が変わると心機一転！

新しいスタートを迎えた気分になりますよね。

新生活も楽しんでください！図書館にも遊びに来てね！ スタッフN



読書情報誌「YA'''」！ハピネス！の記事大募集！

おすすめの本、イラストや漫画などYA向け情報をこの冊子に載せてみませんか？随時記事を募集しています！

文字数・用紙サイズは自由です。用紙は白に限りませんが、カラー可です。冊子の中のおすすめ本コメント用紙を切り取ったものもOK！

ペンネームを記載の上、図書館カウンターにお持ちください。

詳しくは図書館スタッフまで！

お問い合わせ ☎048-984-1889 吉川市立図書館



本の予約ができます！

図書館では本の予約サービスを行っています。館内の OPAC から簡単に予約可能です！OPAC (Online Public Access Catalog) とはオンライン蔵書目録のこと。検索した本の所蔵状況や、どの館のどの棚に本が置いているかも分かるので使い方を覚えておくと、とっても便利です！

PC またはスマートフォンからも予約ができます。吉川市立図書館のHPを開いて「資料の検索・予約」をクリック。検索した本の詳細ページから予約ができます。

◆館内 OPAC またはインターネットからの本の予約の際には利用者番号（利用者カードに記載）と、パスワードが必要です。パスワードは図書館のカウンターで発行が出来ますので、直接図書館までお越しください。

新聞

- ・埼玉少年少女スポーツ
- ・月刊なるほどリ・朝日中高生新聞
- ・高校生新聞
- ・週刊 Student Times

雑誌

- ・月刊News がわかる！
- ・FINE BOYS
- ・nicora
- ・アニメージュ

吉川市立図書館 TEL048-984-1889
 視聴覚ライブラリー図書室 TEL048-981-8113
 中央公民館図書室 TEL048-981-1325
 旭地区センター図書室 TEL048-991-8118



携帯



スマートフォン

インターネット

<http://www.yoshikawa-oasis-tosho.info/library/>

携帯

<https://www.lib.yoshikawa.saitama.jp/WebOpac/mobile/index.do>

スマートフォン

<https://www.lib.yoshikawa.saitama.jp/WebOpac/spopac/index.do>

中学生・高校生のための
読書情報誌 Y A ' ' ' !

ハピネス!





映画

Cinema



Books

本

吉川市立図書館でも
映画会を開催しています！
ご来場お待ちしております^^



『ラプラスの魔女』 × 本 5/4 (金) 公開

初老の男性が妻と訪れた温泉地で硫化水素中毒により死亡した。事件の担当刑事は、計画殺人を疑うが、警察からの依頼で調査を行った地球科学の専門家、青江修介（櫻井翔）は事件性を否定。しかし同じような第二の事件が起こる。もしこれが計画殺人ならば、その場所で起きる全ての自然現象をあらかじめ予測していたことになる。未来を予知する知性＝ラプラスの悪魔など現実に存在するはずがない。しかし行き詰る青江の前に現れた女はこれから起こる自然現象を言い当てて見せた…。(HPより一部引用)



●『ラプラスの魔女』 東野 圭吾／著 KADOKAWA Fヒカ

円華という女性のボディガードを依頼された元警官の武尾は、彼女の不思議な「力」を疑いはじめ。同じ頃、2つの温泉地で硫化水素による死亡事故が起きていた。検証に赴いた研究者・青江は、双方の現場で円華を目撃し…。

映画公式 HP：<http://www.laplace-movie.jp/index.html>

新着 CD・DVD



図書館所蔵のDVD・CDは1枚のカードで2点まで貸出できます。

『聲の形』

山田 尚子／監督 京都アニメーション・映画聲の形製作委員会 231 コエ



小学6年の将也は、転校生の硝子へ無邪気な好奇心を持つが、想いを伝えられない2人はすれ違い、分かり合えないまま硝子は転校してしまう。5年後、高校生になった2人は再会し、今まで距離を置いていた同級生達に会いに行く。

『シング』

ガス・ジェニングス／監督、脚本 NBCユニバーサル・エンターテイメント 231 シン



コアラのバスターは劇場にかつての栄光を取り戻すため、歌唱コンテストを開催。超ハイテンションのブタなど、自らの未来を変える機会となることを信じて、多数の応募者がオーディションに集まる。ヒットソング満載のアニメ。



『アンコール』

back number／演奏 131 バツ
ユニバーサルミュージック

『Finally』

Namie Amuro／歌 131 アム
エイベックス・エンタテインメント

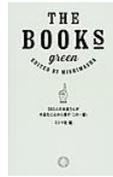
おすすめ本！

4月23日から5月12日はこどもの読書週間です。
また、4月2日は国際子どもの本の日でもあります。
素敵な本との出会いがありますように！

『THE BOOKS green』

ミシマ社／編

ミシマ社 Y019.9サ



一人でも多くの中高生に、人生を変える「一冊」との出会いを届けたい。全国365書店の書店員が心から推す「この一冊+その次に読むことをオススメする一冊」を、直筆のキャッチコピーとともに紹介する。各書店の情報も掲載。

『ことばの力 2

ぐっとくる文学のセリフ101』

あさの あつこ／監修

鈴木出版 Y159.8コ



作家・あさのあつこが、さまざまな文学の中からぐっとくるセリフを選び、「気づくことからはじまる!!」「生き方を考えよう!!」などのテーマ別に紹介する。各セリフの簡単な解説や作品案内も併せて掲載。

『本を味方につける本』

永江 朗／著

河出書房新社 Y019ナ



本は探さなくていい、バラバラにしていい、内容を忘れていい、歯磨きをしながら読んでいい…。本読みのプロが、本とうまく付き合い、手なずけるコツを大公開。楽しいイラスト入り。

『学校図書館の司書が選ぶ小中高生におすすめの本300』

東京・学校図書館スタンプラリー

実行委員会／編著 ぺりかん社

Y019.5カ



本がたくさんありすぎて「何を読んだらいいのかわからない」という小中高生のための、ピッタリの一冊が見つかるブックガイド。学校図書館で働く「本のコンシェルジュ」が自信を持っておすすめする300冊を紹介します。



YA' ' ' !で紹介したい図書館の本があったら、下のコメント用紙、または白い紙に紹介文や絵、著者名、出版社を書いて、図書館スタッフに渡してね！

あなたのおすすめ本募集！

書いたら、近くの図書館(室)へ持って行ってスタッフに渡してね！



書名：

著者：

請求記号：

名前(ふりがな)かペンネームをかいてね！

新刊案内



『わたしの空と五・七・五』

森埜 こみち／作 講談社 YF モリ

自分がやりたいことをわかっている人は強い。わたし、なんもないもんなあ。自分に自信のない中 1 の空良は、ふとした成り行きで入った文芸部で「俳句」に出会い俳句の入門書でもある、さわやかな物語。



『アーチャー・グリーンと伝説の魔術師』

D.D.エヴェレスト／著 あすなろ書房 Y933.7 エ

王立魔法協会から、危険な本が盗まれた。時を同じくして、アーチャーの書き残した魔法の呪文は、黒い炎に包まれ、幻獣動物園ではクンクンが姿を消した。不穏な空気の中、アーチャーたち錬金術師クラブのメンバーは…。シリーズ完結編。



『この空の上で、いつまでも君を待っている』

こがらし 輪音／著 KADOKAWA YF コカ

高校生の美鈴は、ある夏の日、叶はずのない夢を追いつける少年・東屋智弘と出会う。夢へ向かって一心不乱な彼に、呆れながらも惹かれていく美鈴。しかし、生き急ぐような懸命さの裏には、ある秘密があって…。第 24 回電撃小説大賞大賞。



『13 歳からの経済のしくみ・ことば図鑑』

花岡 幸子／著 WAVE 出版 Y330 ハ

経済を知ることは、すなわち、世の中を理解すること。需要と供給、ビットコイン、外国為替、株式、国際収支、GNP など、経済のしくみや用語をイラストでわかりやすく説明する。



『「対人不安」って何だろう?』

榎本 博明／著 筑摩書房 Y361.4 エ

日頃、改めて意識することはなくても、だれもが心の中に抱えている「対人不安」。それはどのような心理なのかを具体的に解き明かすとともに、人に気をつかう自分を活かしつつ対人不安を和らげる方法について考える。





ハッピーイースター！

最近では日本でもイースターのイベントが増えてきましたね♪
今回はそんなイースターについてご紹介します！！



復活祭とは？



イースターエッグの由来



復活祭は、十字架にかけられて死んだイエス・キリストが三日目に復活したことを祝う、キリスト教において重要な祭りのひとつです。その日は春分の日から数えて最初の満月の次の日曜日とされ年によって日付は変わります。

復活祭は英語で「イースター」、ドイツ語では「オステルン」といい、もともと「春の祭り」という意味。厳しい冬の死と春の再生を祝う春祭りは古代から行われ、現在の復活祭はこの春を迎える祭りとしてキリストの復活を祝う祭りと結びついたものとなっています。

復活祭を祝うために特別に染めたり飾り付けたりした卵をイースターエッグといいます。由来は様々ですが、マグダラのマリアがキリストの復活を知らせるためにローマ皇帝に謁見した際、赤い卵を献上したことに由来するといわれています。実際には四旬節の間禁じられていた肉、乳製品、卵が復活祭の日に解禁となると人々が野に出て卵を探して食べたことが起源とされています。石のような見た目の卵から新しい生命が生まれるので、死と復活を象徴しています。復活祭の朝はイースターバニーが庭に隠した色とりどりのイースターエッグを探す行事の日でもあります。ウサギは繁殖や多産を表すシンボルとされています。

◆参考資料

『色で巡る日本と世界』

城 一夫／監修

青幻舎 757.3イ

お正月、節分、雛祭り、七夕、ハロウィーンにクリスマス…。四季折々の自然や身近な行事にまつわる「色」と「由来」を紹介。



『かこさとしこどもの行事しぜんと生活4月のまき』

かこ さとし／文・絵

小峰書店 K386カ

日本の子どもたちが出会う、さまざまな行事・慣わしの始まりやわけを、たくさんの絵でやさしく解説。



イースターエッグカラー

赤

キリストの血によって世界が救われることを象徴する赤
(昔使われていた色素：コチニール・カイガラムシ・赤カブ)

黄

永遠に輝く黄金の黄
(昔使われていた色素：玉ねぎの皮・ハリエニシダの花)

緑

再生復活を繰り返す植物の色で春が訪れたことを象徴する緑
(昔使われていた色素：ハウレンソウ・アネモネの花びら)

紫

高貴な色とされていた紫
(昔使われていた色素：ロックウッド)



4月1日はエイプリルフール。ウソがキーワードの本を紹介します。

『怪物はささやく』

シヴォーン・ダウド／原案
あすなる書房 Y933.7ネ



ある夜、怪物が少年とその母親の住む家に現れた。それはイチイの木の姿をしていた。怪物が3つの物語を語り終えたら、少年が4つめの物語を話さなくてはならないという…。嘘と真実、そして喪失と浄化の物語。

『ウソつきとスパイ』

レベッカ・ステッド／作
小峰書店 Y933.7ス



ジョージは引っ越し先で自称スパイの少年セイファーと出会う。ジョージはセイファーといっしょに、同じマンションにひそんでいる男“ミスター-X”の動向をさぐることに…。

『その情報、本当ですか？』

塚田 祐之／著
岩波書店 Y070 ツ



ネットやテレビの膨大な情報から「真実」を読み取るにはどうすればよいのか。テレビ報道に長年携わってきた著者が、自身の経験を交えて「事実」「真実」とは何かを考え、ニュース・情報を読み解く力をつける大切さを伝える。

『なぜ人は10分間に3回嘘をつくのか』

ロバート・フェルドマン／著
講談社 361.4フ



人はどんなときにどんな嘘をつくのか。嘘を見破るのはなぜむずかしいのか。嘘にまつわる様々な疑問について、豊富な事例をあげながら解説。嘘のメカニズムがわかる、嘘の科学最前線。

『青くて痛くて脆い』

住野 よる／著
KADOKAWA Fスミ



僕が、秋好が残した嘘を、本当に変える。それは僕にとって、世間への叛逆を意味していた。青春の煌きと残酷さを痛烈に描ききった“喪失”のその先の物語。

『十二の嘘と十二の真実』

あさの あつこ／著
徳間書店 YFアサ



王妃に仕える侍女ツルと、小さな街に住む現代の老女の謎とは？怖いけれど哀しい、おぞましいけれど面白い。中世の王国の物語と、現代の恐怖譚のつづれ織り。表題作のほか「崖の上」を収録。

『ウソのような現実の大図鑑』

アンドレア・ミルズ／著
東京書籍 K400ミ



広大な鏡のような塩湖、虹のような山、地獄への扉を思わせる巨大な穴…。一生に一度はこの目で見てみたい、世にも奇妙な地形や生物、事象、現象を紹介。詳細で明快な写真と図版で、そのからくりを解説する図鑑。

『嘘をもうひとつだけ』

東野 圭吾／著
講談社 Fヒカ



バレエ団の事務員が自宅マンションのバルコニーから転落死。事件は自殺の方向に向かうが、同じマンションに住む元プリマ・バレリーナのもとに1人の刑事がやってきて…。嘘にしばられる人間の悲哀を描いた標題作他4編を収録。

エイプリルフールって…？

直訳すると4月に騙されたおバカさん。この日だけは嘘についても許されると言われている。世界中に広まる習慣だが、その起源については諸説あってどれが本当でどれがウソなのかははっきりしない。

◆参考資料

『世界の祝祭日の事典』

中野 展子／著

東京堂出版 386.9ナ





『13歳からのマナーのきほん50』

アントラム栢木利美／著 海竜社 Y385.9 ア

食事、あいさつ・身だしなみ、訪問・電話、お出かけ、手紙・贈り物…。10代のうちに身に付けておきたい基本的なマナーを取り上げ、マナー違反になってしまうような注意ポイントや、ワンランク上の心づかいとともに紹介。



『幕が上がる』

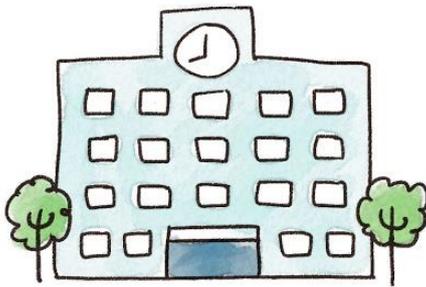
平田 オリザ／著 講談社 YFヒラ

高校演劇部最後の1年を迎えようとしていたさおり。目指すは地区大会突破。そんな時、新しく学校にやってきた先生が言った。「行こうよ、全国!」男子よりも、勉強よりも大切な日々が幕を開ける…。文化系青春小説。

卒業・入学 おめでとう!!

～新たな一歩を踏み出すあなたへ～

4月から新学期! 学年も変わり新しい生活のはじまり!
東中学校の生徒さんが考えてくれた展示です☺



『学びの技』

後藤 芳文／著 玉川大学出版部 Y002.7 マ

多くの情報の中から価値ある資料を探し出すノウハウ、レポートや論文を論理的にまとめる際の基本事項、発表の準備の方法など、これからの時代の探究学習に必要とされる「学びの技」を、イラストを交えて紹介する。



『世界の学び舎』

井上 直也／文・写真 西村書店 Y372 イ

世界の子どもたちはどんな教室で学び、どんなことを考えているのだろうか? 世界94ヶ国の学校を訪ね歩いた中で見た子どもたちの姿を、写真とともに紹介する。見返しに記事あり。



『中高時代に読む本50』

清水 克衛／著 PHP 研究所 Y019.5 シ

夢、仕事、人生。本には生きていくお手本がいっぱい。中高生に読んでほしい本50冊を、本のソムリエがセレクトして紹介。生きる世界がひろがる読書のすすめ。